

学生ボランティアと“ゾンビ植物”を撤去せよ!



ナガエツルノゲイトウ駆除活動を行いました



▲ 腰まで浸かってナガエを引っ張る IVUSA の皆さん

大和田機場運転時において機場に漂着し、ポンプ運転（排水作業）に支障を与える特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」（以下ナガエ）。

印旛沼の流入河川にも繁殖しており、機場漂着前に駆除することで、確実に防災に備える必要があります。例年 NPO 法人国際ボランティア学生協会 (IVUSA=イビューサ) の学生、関係市町及び関連団体により駆除する活動を実施しており、今年 8 月 28 日～30 日に行われた活動にも当管理所職員や学生インターン（職場体験）の皆さんが参加しました。昨年、一昨年はコロナ禍により中止となっており 3 年ぶりの開催となりました。

▼ ナガエは繁殖能力が極めて高く、短くちぎれた茎などからでも個体が再生します。除去作業ではちぎれた茎が飛散しないよう、ブルーシートでしっかり覆って運びます。



【3 日間の駆除実績】

駆除面積 約 2,200 m²

駆除体積 約 108 m³
(4t トラック 27 台分)

駆除重量 約 21t

ナガエなど、印旛沼周辺の環境について HP でも解説しています!

水がささる豊かな社会



独立行政法人
水資源機構

Japan Water Agency みずしげんきこう

独立行政法人水資源機構
千葉用水総合管理所

八千代市村上3139(大和田機場横)
TEL (047)483-0722

千葉用水 検索

